

平成21年度第3回SPODネットワークコア運営協議会概要（FD）

日 時：平成21年6月25日（木）10：00～12：00

場 所：愛媛大学城北キャンパス愛大ミューズ3階会議室

出席者：徳島大学 宮田准教授、田中特任助教、吉田特任助教、森川学務課事務補佐員

香川大学 葛城准教授

高知大学 塩崎教授、大槻学務課教務補佐員、末本学務課専門職員、西村学務課事務補佐員

愛媛大学 佐藤准教授、城間助教、大竹特定研究員、久保特定研究員、西尾教育企画課長、
河野教育企画課教育企画チームリーダー、石川教育学生支援部員、
大野教育企画課事務補佐員

議題等：

（1）SPODが実施する研修等に係る受講証明書及び修了証書の取扱について

愛媛大学西尾教育企画課長から、資料1に基づき説明があり、了承された。また、佐藤准教授から、受講証明書と修了証書のどちらを授与するかといった基準については、現時点では、特に定めていないため、主催者側と参加者側の両方の視点で研修期間などを考慮のうえ、各大学で判断してほしいとの説明があった。

（2）SPOD研修アンケートについて

愛媛大学西尾教育企画課長から、資料2に基づき、目的、手順等の説明があった。また、愛媛大学城間助教からアンケート項目について説明があった。

以下の意見があり、検討の上、修正することとなった。

- ・ 必須の設問数を半分程度（共通10問）にした上で、他はオプションとしてはどうか。
- ・ 回答番号の記載順を入れかえた方がいい。

（3）SPODメールマガジン(仮称)の試行配信について

愛媛大学西尾教育企画課長から、資料3に基づき説明があり、了承された。

（4）SPODにおけるFDの定義について

愛媛大学佐藤准教授から、資料4に基づき説明があり、了解された。今後、この定義をSPODフォーラムで説明することとなった。また、今後、「SPODにおけるSDの定義」についても作成を行う予定との説明があった。

（5）国立教育政策研究所FD基準枠組作成パイロット事業への参加について

愛媛大学佐藤准教授から、資料5-1～2に基づき説明があった。また、愛媛大学久保特定研究員から、資料5-2にある愛媛大学の例について補足説明があった。その後、愛媛大学佐藤准教授から、国立教育政策研究所の作成した基準枠組に係るパイロット事業への参加について提案があり、徳島大学、愛媛大学及び高知大学が参加することとなった。香川大学は、今年から新任教員研修の構築を始めた関係上、今回は参加を見送ることとなった。なお、

パイロット校として参加する徳島大学、高知大学は、次回のコア協議会に「新任教員研修プログラムのための基準枠組み」を作成し、提出することとなった。

(6) FD効果測定に関わる共同研究について

愛媛大学佐藤准教授から、資料6に基づき説明があった。この研究は、シラバスの標準化を目指すものではなく、FDの効果測定のため、各加盟校のシラバスの記載状況を把握し、分析することを目的とする旨の説明があった。また、併せて、効果測定に係る指標の検討についての共同研究者の募集を行う旨の説明があった。

(7) 県内加盟校との連携について

高知大学塩崎教授から、資料7に基づき「平成21年度第1回SPOD高知県内ネットワーク運営協議会」の開催及びその概要について説明があり、加盟校から今年度の海外・国内への先進事例調査の予定について質問があったことが報告された。今年度の調査予定については、次回のコア協議会で検討することとなった。

(8) その他

愛媛大学河野教育企画チームリーダーから、SPODフォーラムの申込期間等について説明があった。SPOD加盟校先行申込と一般申込（加盟校も申込み可能）の期間をそれぞれ同程度確保してほしいとの意見があり、修正することとなった。なお「学生主導学生主体の授業の進め方」（ダイミックス・キャピタル 中村氏）については、各加盟校からの受講を保証するため、Web申込みではなく、加盟校からの推薦による参加者募集となる旨の説明があった。

(以 上)